

## 7. 平成20～22年度の3年間追跡調査

### 1 前年度の結果を踏まえた学校の取組の継続状況と、体力・地域・家庭連携との関連

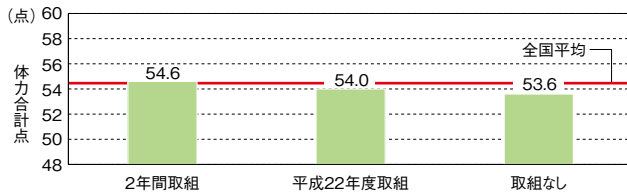
■ 平成21、22年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、どのような取組をしましたか（取り組む予定ですか）」に対する回答をもとに、学校を以下の3群に分類した。（3,397校）  
 「2年間取組」群 ……平成21、22年度ともに、取組をした（取り組む予定である）と回答した学校  
 「平成22年度取組」群 ……平成22年度だけに、取組をした（取り組む予定である）と回答した学校  
 「取組なし」群 ……平成21、22年度ともに、取組をしていない（行う予定はない）と回答した学校

① 「2年間取組」群は、男女とも体力合計点が最も高く、「児童の運動やスポーツに関して、地域の関係団体などと話し合う機会がある」「運動やスポーツ、子どもの体力について家庭と連携している」割合が、いずれも最も高かった。

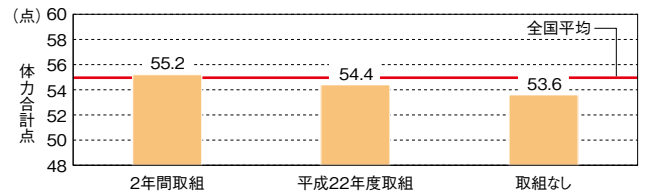
小学校

#### ① 体力合計点

● 男子

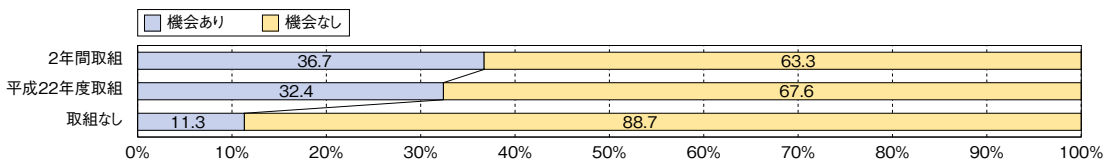


● 女子



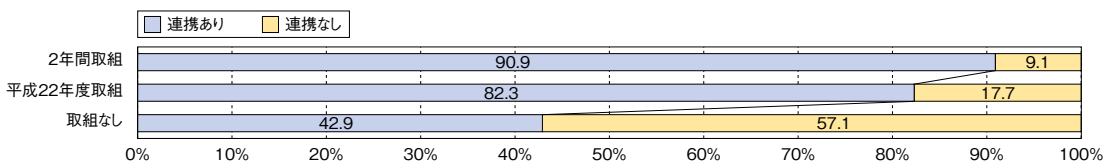
#### ② 地域と話し合う機会の有無

【質問4】 児童の運動やスポーツに関して、地域の関係団体などと話し合う機会がありますか



#### ③ 家庭との連携の有無

【質問8】 運動やスポーツ、子どもの体力について、家庭とどのような連携をしていますか



### 2 体力の維持・向上のための学校の取組

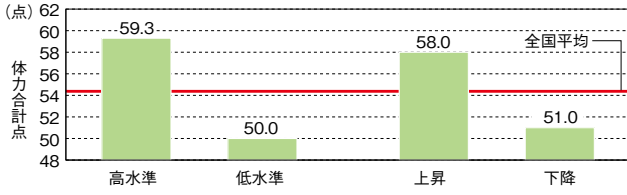
■ 平成20～22年度の3年間を通して回答を得た、男子2,348校、女子2,294校を分析対象とした。  
 ■ 各年度の体力合計点をもとに、男女別に以下の4群を抽出した。  
 「高水準」群…3年間の体力合計点が平均して高かった100校  
 「低水準」群…3年間の体力合計点が平均して低かった100校  
 「上昇」群…3年間の体力合計点の上昇が大きかった100校  
 「下降」群…3年間の体力合計点の下降が大きかった100校

① 「高水準」群は「低水準」群よりも、体力合計点が男子で9.3点、女子で11.4点高く、1週間の総運動時間が男女ともに長かった。また、「高水準」群は「低水準」群よりも、男女とも、「児童の運動習慣を確立するための授業以外の手だて」「地域が実施する運動やスポーツに関する活動の運営への学校の関わり」「運動やスポーツ、子どもの体力についての家庭との連携」の「取組をしている」割合がいずれも高かった。

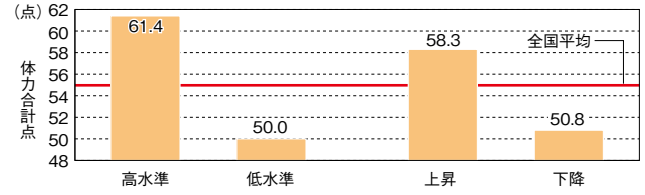
② 「上昇」群は「下降」群よりも、体力合計点が男女ともに7点以上高く、1週間の総運動時間が男女ともに長かった。また、「上昇」群は「下降」群よりも、男子の「児童の運動習慣を確立するための授業以外の手だて」「運動やスポーツ、子どもの体力についての家庭との連携」、男女の「地域が実施する運動やスポーツに関する活動の運営への学校の関わり」の「取組をしている」割合がいずれも高かった。

### ① 体力合計点

#### ● 男子

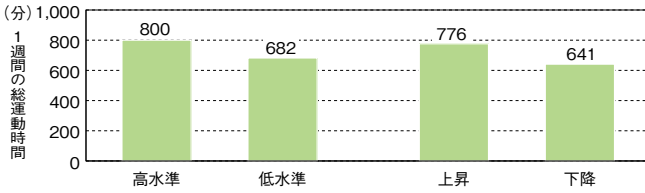


#### ● 女子

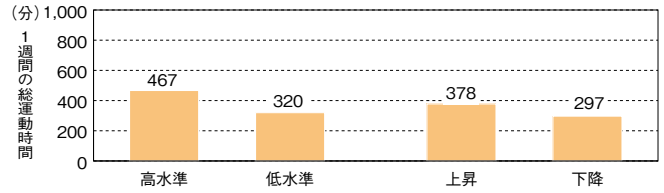


### ② 1週間の総運動時間

#### ● 男子

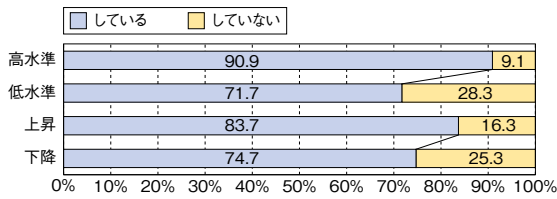


#### ● 女子

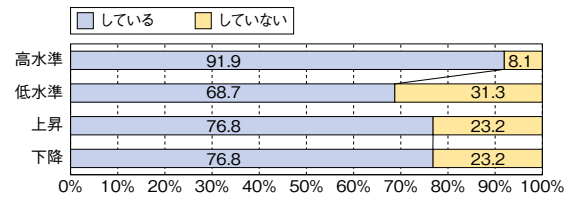


### ③ 児童の運動習慣を確立するための授業以外の手だて

#### ● 男子

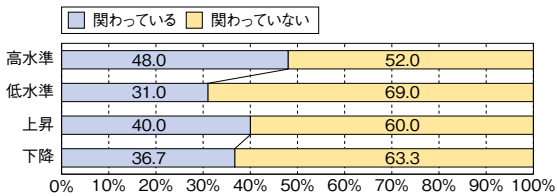


#### ● 女子

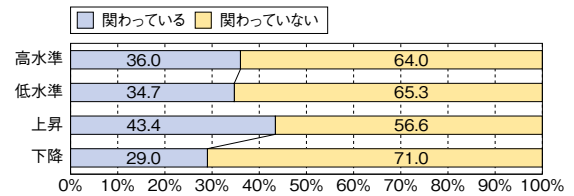


### ④ 地域が実施する運動やスポーツに関する活動の運営への学校の関わり

#### ● 男子

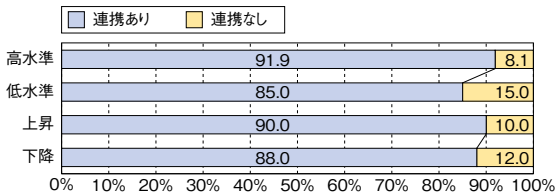


#### ● 女子



### ⑤ 運動やスポーツ、子どもの体力についての家庭との連携

#### ● 男子



#### ● 女子

